

平成23年6月1日 『県民主催タウンミーティング』 主な発言要旨及び施策への反映状況調査票

集会での発言		参加者の発言に対する県の考え方	
参加者発言内容	知事等発言内容	概要	部・課名
【消防団員の確保について】			
消防団員の優遇制度(公共施設、買い物割引等)を全県に広げれば、地域の活性化にも繋がるのではないかと。	<知事> ○消防団員に学生がいることを改めて認識した。 ○団員確保のための優遇制度を課題としたい。	○県内において団員・家族に対する優遇制度を導入している市町村もあります。県としては、各種調査結果等の情報提供を行うなど、市町村との連携を図ってまいります。	危機管理部 消防課
【地域の活性化について】			
商店街は空き店舗が多いので、地域を活性化してほしい。	<知事> ○21世紀型の先進地は長野県であると思うし、そのようにしていきたい。 ○空きスペースの活用など、提案してもらえれば受け付ける。	○中心市街地に賑わいを取り戻すため、地域の人々が一丸となって取り組む自発的な事業を支援する「中心市街地再生支援事業」を実施しています。また、「高齢買物弱者支援モデル事業」により、地域商店街等における高齢者を顧客とする新たなビジネスモデルを創出するための実証を行っています。こうした事業を実施する中で、ご意見の趣旨が反映されるよう努めてまいります。	商工労働部 経営支援課
【小学校での学習補助について】			
近隣の小学校で学習補助などを行っているが、もっと活動の場を広げていければ良いと思っている。	<知事> ○教育事務所で仲介できるので、相談してほしい。	○南信教育事務所で対応しました。	—